

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15	現状は、同法人の栄養士が献立を作成したものを参考に、調理担当職員が利用者さんの嗜好にあわせ栄養のバランスを配慮している。また、味見等も行なってもらっている。	味見程度ではなく、献立を考える時点からコミュニケーションを図りながら、利用者さんの食べたい物、好物な物を聞き出しながら、一緒に献立を考えていく。	献立を考える上で、買出しから行くのは、困難なので、ある食材の中で、利用者さんと一緒に何が作れるのか考え、今、食べたい物を献立にする。	1ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。